

職場改善のために事業所が作成した 資料、支援ツール

キャリアアップや加齢に伴う問題への対応において用いた資料や支援ツール等を、取材先事業所のご了解のもと、当機構において一部修正を加えて掲載しています。障害者のキャリアアップ、加齢に伴う問題への対応に対して役立つ実践的な資料ですので、是非、参考にしてください。

資料、支援ツールリスト

障害者のキャリアアップ

- 株式会社高島屋横浜店
 - ①パン袋検定の結果
 - ②就業実習スケジュール
- サノフィ株式会社
 - ③SSTテーマ例・実施上の工夫
 - ④行動予定表
- 株式会社富士電機フロンティア川崎事業所
 - ⑤フォークリフト実技チェックリスト
 - ⑥行動目標達成に向けた歩み
- 日総びゅあ株式会社
 - ⑦マイスター評価基準項目
- 社会福祉法人清風会みつや工場
 - ⑧作業評価表
- 第一生命チャレンジド株式会社
 - ⑨目標管理表
- 富士ソフト企画株式会社
 - ⑩リワークカリキュラム
 - ⑪リワークスケジュール表

加齢に伴う問題への対応

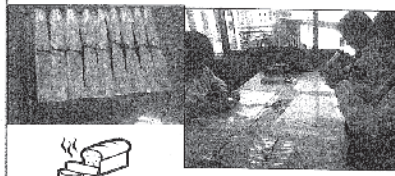
- 株式会社マルイキットセンター
 - ⑫企業におけるハッピーリタイアメントに向けてのフロー図
 - ⑬支援ケアメモ
- ソニー・太陽株式会社
 - ⑭加齢問題対応フロー図
 - ⑮ほっとプロジェクト各種資料
- サンアクアTOTO株式会社
 - ⑯下肢障がい者安全確認履歴

● 株式会社高島屋横浜店 ①パン袋検定の結果 (本文はP10) ②就業実習スケジュール (本文はP10)

1

パン袋検定(5月)						
パン袋検定(15分マッチ)のポイント * 正確に作れる(A・B・C) * ていねいに作れる(A・B・C) * 効率がよい(A・B・C)						
氏名	7月	8月	9月	5月の結果	前月比	講師のコメント
1 E	37	40	45	AAA(47個)	△ 2	絶対的な自信を持っています。練習では48個できました。さらに生産性UP。これからも成長が楽しみです。
1 F	37	36	37	AAA(47個)	△ 10	トップに迫ってきました。プラス10個はあつぱれです。この調子で生産性を上げて行きましょう。
1 G	3	28	22	AAB(29個)	△ 7	地道な努力が結果に表れました。30個できるようになるとAAになりそうです。
4 C	20	23	15	AAB(25個)	△ 10	普段はマイベースですが、この検定の目的を達成しようと時間を意識した結果、生産性が向上しました。+10個は素晴らしい。この調子で、効率良く仕事することを目指してください。
5 B	16	21	19	BBC(20個)	△ 1	マイベースを保持して検定に臨みました。生産性を上げるトレーニングを入れていきましょう。他の業務でタイマーを使用して作業をする習慣を、パン袋作業にも生かしていきましょう。
5 H	16	15	24	BBC(20個)	▽ 1	ほぼ前回同様。突然の検定だったので、効率を上げる意識が薄かったかもしれません。作業工程の中で丁寧すぎる所の動作を減らしてみると、生産性UPにつながると思います。
7 A	18	19	21	BBC(19個)	▽ 2	マイベースです。丁寧ではありますが、いち工程の中で無駄な動きが定着してしまっているの、数をあげていくには動作を減らす改善も必要でしょう。『もっとたくさん作る』目標を待ってのぞみましょう。
7 K	4月入社のため記録なし			BBC(19個)	△ 19	初めての検定でした。『検定？テスト？競争？がんばる！』検定の目的がなんとなくわかって取り組みました。上昇志向があるので、今後が楽しみです。

【講師】パン袋検定 今回5回目、予きなしで突然実施しました。今回より、山岸JCが詳細分析表を元に作業評価しました。新入社員のかんぽがいきなり19個からのスタートとなり、チーム力はUPしました。今回はトータルで +49個生産性UPしました！ローキックチームには現在、売り場からの業務依頼が100個以上あります。作業は、お客様のために心をこめて丁寧に丁寧に効率よく行い、一人ひとりが生産性UPを心がけ、会社の利益に貢献しましょう。



2

H24. 2 まなぼう大阪研修【参加者 9名】									
2/22	全体の流れ	個別の動き							2/23
6:50	服装は正装で	大橋	内田	藤井	宗像	佐藤	中島	田中	山岸
7:00	7:30 新橋集合								7:00 起床
8:00	のぞみ101号(7:55発)								8:00 食事
9:00									9:00 エルアイ武蔵野実習
10:00	10:16 新大阪着し								10:00 包材グループで実習
11:00	新大阪駅でなんぼへ								11:00
12:00	12:00 新大阪駅でなんぼへ								12:00 エルアイの社員さんと夕食
13:00	移動								13:00
14:00	14:00 かんぽでんエルパート ドラッグストアセンター見学・散策体験								14:00 包材グループで実習
15:00	印刷・データベース・メールサービス・ヘルスケア・厚生サービス								15:00 移動(新大阪駅まで 速乗車-新大阪)の工場タイム
16:00									16:00 のぞみ244号(16:27発) 新大阪発 京浜東北線
17:00	移動								17:00
18:00	エルアイ武蔵野 実習								18:00 車中で弁当
19:00	エルアイ武蔵野手話サークル参加								18:44 新橋到着
20:00	エルアイ武蔵野の社員さんたちと夕食								19:00 解散
21:00	ホテルユニゾン近江橋 泊								20:00 京浜東北線 24日
22:00	宿泊場所へ								21:00 支那料理 中華 料理 会合
23:00									22:00

南泊所:ホテルユニゾン近江橋
〒541-9043 大阪市中央区高麗橋 4-2-7

持ち物:着替え・お金【集合解散場所までの交通費・大阪移動の交通費・昼食(1日目の昼食・夕食 横断の車中での弁当・その他飲み物)・ホテル代(ツインは5500円、シングルは6000円)・お土産代(各自の判断)など】・乗車券・指定席券・ハンカチ・ティッシュ・タオル・一人で過ごすアイテム・携帯電話・デジカメ(自由)・その他個人で必要と思われるもの

※新橋駅までJRを利用して集合する予定の人は前もってお申し出ください。→ JRを利用すると集合場所の車口には出られません。

3



これまでの主な実施テーマ例

職場でのコミュニケーション欄	生活欄
指示を受け確認する	ストレス対処法
質問する	食生活の振り返り
職場のマナー・ラ・カル・ト	生活リズムの振り返り
電話対応	余暇活動の過ごし方
仕事でミスをした時の対応	災害時の心構え
同僚に仕事をお願いする	医療機関の上手なかかり方
同僚にミスを上手に指摘する	川越フェスティバル販売練習
ビジネスメールの送り方	チーム・ミーティング
個別課題の練習	



Cube Integration Co., Ltd.



職場 SST 実施上の配慮と工夫

- ・職場SSTでは、ウォーミングアップを導入し、緊張をほぐすと共に、メンバーたちの得意とする能力を発掘するワークを導入するなどの工夫を行っている。
- ・フィードバックは常にポジティブな面にフォーカスすることにより、社員それぞれの持ち味や存在価値を尊重し、自己効力感が高まる雰囲気づくりを意識している。
- ・個々に課題が見られた場合は、率直かつ相手を配慮したフィードバックできる関係性を育てるようにしている。
- ・時にチーム分けをして、協働で作業やワークを行う仕組みをつくり、個人プレイからチームで課題解決をはかる仕掛けを作るようにしている。
- ・毎月のマナー目標・業務目標のメール報告を行い、目標の意識づけとビジネスメールのトレーニングを行っている。
- ・チャレンジカードやチャレンジ報告シート活用し、主体的に行動し報告する習慣を身につけ、小さなことにも取り組む前向きな姿勢を育てるようにしている。
- ・年に1回上司との合同面談を実施し、上司や支援者側から見られる本人の努力、改善状況、課題や目標をフィードバック・共有することで、更なる自己課題の認識を促している。
- ・メンバーが個々に努力したり、目標として取り組んでいることに成長変化が見られた際は、フィードバックを行い、成長への動機づけを促すようにしている。
- ・実務場面と職場SSTのそれぞれの現場で効果的支援ができるよう東京ジョブコーチ支援室と連携を行っている。

Cube Integration Co., Ltd.

4

名	行	先
26707	名刺作成作業	コピー用紙補充 43F 研究開発部門 郵便の配布
26704	AED点検	シュレッダー コピー用紙在庫確認 データ入力 マーコム
26703	コピー用紙の補充	シュレッダー
26705	コピー用紙補充	44F 研究開発本部 シュレッダー
26793	コピー用紙の補充	PC調整 マーコム
26840	名刺作成作業	
27077	AED点検	シュレッダー データ入力 室温測定 名刺作成作業
26702	AM 有給休暇	セミナー/ローハル
水	10/29 ~ 11/9	ワークサポート杉並セミナー 2012 ワークサポートは企業の取り組みと家庭の役割

● 株式会社富士電機フロンティア川崎事業所
⑤フォークリフト実技チェックリスト (本文はP22)

⑥行動目標達成に向けた歩み (本文はP22)

5

フォークリフト実技チェックリスト

作成者

チェック項目	点検基準	良	否
1. 乗車前点検(点検記録(点検記録)はできているか)	点検して確認する	✓	
2. フォークリフトのエンジン(ガスエンジン)が正常に動作しているか	確認する	✓	
3. フォークリフトのブレーキが正常に動作しているか	確認する	✓	
4. フォークリフトのタイヤが正常に動作しているか	確認する	✓	
5. フォークリフトのエンジン(ガスエンジン)が正常に動作しているか	確認する	✓	
6. フォークリフトのブレーキが正常に動作しているか	確認する	✓	
7. フォークリフトのタイヤが正常に動作しているか	確認する	✓	
8. フォークリフトのエンジン(ガスエンジン)が正常に動作しているか	確認する	✓	
9. フォークリフトのブレーキが正常に動作しているか	確認する	✓	
10. フォークリフトのタイヤが正常に動作しているか	確認する	✓	
11. フォークリフトのエンジン(ガスエンジン)が正常に動作しているか	確認する	✓	
12. フォークリフトのブレーキが正常に動作しているか	確認する	✓	
13. フォークリフトのタイヤが正常に動作しているか	確認する	✓	
14. フォークリフトのエンジン(ガスエンジン)が正常に動作しているか	確認する	✓	
15. フォークリフトのブレーキが正常に動作しているか	確認する	✓	
16. フォークリフトのタイヤが正常に動作しているか	確認する	✓	
17. フォークリフトのエンジン(ガスエンジン)が正常に動作しているか	確認する	✓	
18. フォークリフトのブレーキが正常に動作しているか	確認する	✓	
19. フォークリフトのタイヤが正常に動作しているか	確認する	✓	
20. フォークリフトのエンジン(ガスエンジン)が正常に動作しているか	確認する	✓	
21. フォークリフトのブレーキが正常に動作しているか	確認する	✓	
22. フォークリフトのタイヤが正常に動作しているか	確認する	✓	

6

行動目標達成に向けた歩み

★評価
5: 努力を継続し、目標を達成した。
4: 努力が十分で、目標達成に近づく。
3: 努力が十分で、目標達成に近づく。
2: 努力が十分で、目標達成に近づく。
1: 努力が十分で、目標達成に近づく。

項目	評価	目標	達成率
1. 作業時間	5	12 時間	100%
2. 作業量	5	12 時間	100%
3. 作業効率	5	12 時間	100%
4. 作業品質	5	12 時間	100%
5. 作業安全	5	12 時間	100%
6. 作業コスト	5	12 時間	100%
7. 作業環境	5	12 時間	100%
8. 作業関係	5	12 時間	100%
9. 作業成果	5	12 時間	100%
10. 作業評価	5	12 時間	100%
11. 作業改善	5	12 時間	100%
12. 作業学習	5	12 時間	100%
13. 作業成長	5	12 時間	100%
14. 作業貢献	5	12 時間	100%
15. 作業満足	5	12 時間	100%
16. 作業達成	5	12 時間	100%
17. 作業完了	5	12 時間	100%
18. 作業終了	5	12 時間	100%
19. 作業完了	5	12 時間	100%
20. 作業終了	5	12 時間	100%
21. 作業完了	5	12 時間	100%
22. 作業終了	5	12 時間	100%

● 日総びゅあ株式会社 ⑦マイスター評価基準項目 (本文はP27)

7

マイスター評価基準項目

大項目(業務別)	小項目	小項目毎の評価基準数
1. ナノケン	①	5評価基準
	②	3評価基準
	③	4評価基準
2. ナノケン	①	16評価基準
	②	8評価基準
	③	20評価基準
3. ナノケン	①	6評価基準
	②	3評価基準
	③	2評価基準
4. ナノケン	①	3評価基準
	②	2評価基準
	③	2評価基準
5. ナノケン	①	2評価基準
	②	1評価基準
	③	2評価基準
6. ナノケン	①	3評価基準
	②	7評価基準
	③	1評価基準
7. ナノケン	①	7評価基準
	②	3評価基準
	③	2評価基準
8. ナノケン	①	6評価基準
	②	6評価基準
	③	6評価基準
9. ナノケン	①	6評価基準
	②	6評価基準
	③	6評価基準
10. ナノケン	①	6評価基準
	②	6評価基準
	③	6評価基準
11. ナノケン	①	6評価基準
	②	6評価基準
	③	6評価基準
12. ナノケン	①	6評価基準
	②	6評価基準
	③	6評価基準

8

別紙 1

みつや工場 作業評価表

		所 長		工場責任者		担 当		
氏 名				作業場				
査定日		平成 年 月 日		合計点				
査定内容		事項	内容					
作業能力	作業難易度 20点	仕事の難しさ	別紙参照(点×2)				点	
	作業能率 30点	仕事の速さ	別紙参照				点	
査定内容		事項	内容	劣る 1	やや劣る 2	普通 3	良 4	
業務実績	仕事に対する根拠と仕事が正確かつ内容的に優れている	持続性	どんな仕事も、ムラのない辛抱強さで行う					
		正確さ	仕事は、間違えなく信頼できたか					
		丁寧さ	仕事が終わって行き届き整理をきちんとする					
勤務態度	組織の一員としての自覚を持ち全体の能率向上に努め、仕事に積極的に取り組み最後までやりぬく熱意の程度諸規則を守り職場秩序の維持	協調性	同僚・上司と協力し組織全体に貢献している					
		積極性	仕事に能動的に対処しようという意欲がある					
		責任感	自己の責任を回避せず、仕事を誠実にする					
		規律	諸規則を守り、職場秩序の維持に努める					
		服装・勤怠	遅刻・早退・欠勤の状況 職場での言動身なり					
知識判断	仕事・業務知識の程度、物事の意味適切な結論を出す	知識	担当する仕事の知識は広く深い					
		判断力	作業全体における理解と判断する能力					
評価内容								
作業評価基準		A	B	C	D	E	F	G

●富士ソフト企画株式会社

⑩リワークカリキュラム (本文はP51)

⑪リワークスケジュール表 (本文はP51)

10

リワークカリキュラム

平成23年9月1日
富士ソフト企画株式会社 人材開発グループ

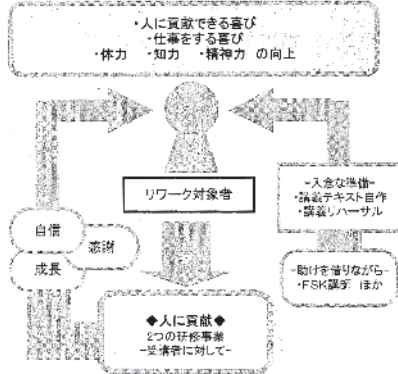
内容: リワークを希望されている方に、富士ソフト企画で展開している、研修事業の講師、および講師補助をしていただく。

目的: 研修を受講している方々に、知識・技術を伝える。それにより、人への貢献、仕事をする喜び、体力・知力・精神力の向上を見出す。
結果、自信を得、働く意欲を高く持ちながら職場復帰へと進む。

期間: リワークの実施期間は1週間(18日)。
実施時間は 10:00 - 15:30 (昼休憩1時間含む)

2つの研修事業:
リワークにおいて担当していただく研修内容は2つ。
以下の研修で講師および講師補助をお願いする。

1. 教育訓練: 受講者はFSK社員。各々身体・知的・精神に障がいを持つ。
2. 委託訓練: 受講者は外部の方。全員精神に障がいを持ち、就労を目指す。



研修カリキュラム説明

リワークのカリキュラムは大きく分けて3種類の内容から成る。

1. 教育訓練 2. 委託訓練 3. 振り回りおよび認知訓練

1. 教育訓練
富士ソフト企画大船本社 別館4階にて実施。受講者は18名(平成23年9月現在)
教育訓練でのリワークは、2日間で1セットとなる。
リワーク受講者には、受講者の前に出て講義をしていただく。
担当いただく講義時間は、約30分間。
講義の準備として、講義テキストの作成、講義を模してのリハーサルを行う。

◆教育訓練①(1日目)

講師 アシスタント	昼 休憩	テキスト作り 振り回り
--------------	---------	----------------

◆教育訓練②(2日目)

講義 リハーサル	昼 休憩	講義及び 振り回り
-------------	---------	--------------

2. 委託訓練
時期により、実施場所が異なる。平成23年9月末までは、富士ソフト企画大船本社別館4階にて実施。
平成23年10月から12月までは、神奈川県川崎市百合丘にて実施を予定している。
受講人数は、10~12名。主な作業として、FSK講師のアシスタントをしていただく。

◆委託訓練

講師 アシスタント	昼 休憩	アシスタント 及び振り回り
--------------	---------	------------------

3. 振り回り及び認知行動訓練
週最終日に実施。1週間の振り回りを行う。振り回りを踏まえて次の週の計画を立てる。
また、富士ソフト企画の専任カウンセラーによる認知行動訓練も行う。これにより、リワーク対象者の考える"弱"を矯正し、精神状態を安定して次の行動へとつなぐ。

◆振り回り及び認知行動訓練

振り回り及び 認知行動訓練	昼 休憩	行動指針策定
------------------	---------	--------

研修日程表

教育 1 前日 説明①	教育 2 前日 説明②	教育 3 前日 説明③	教育 4 前日 説明④	振り 回り 5 前日 説明⑤	委託 6 前日 説明⑥	教育 7 前日 説明⑦	教育 8 前日 説明⑧	振り 回り 9 前日 説明⑨
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------------

1

11

リワークスケジュール表

2012.5.29 富士ソフト企画株式会社 人材開発グループ

	10:00 - 12:00	12:00 - 13:30	13:30 - 15:30	15:30 - 16:00
1日目 6月4日(月)	オリエンテーション	昼休憩	社長講話 + 社内研修見学	振り回り
2日目 6月5日(火)	朝礼	社内研修 アシスタント業務	昼休憩	社内研修 ディスカッション
3日目 6月6日(水)	朝礼	社内研修 リワーク生 講義担当	昼休憩	社内研修 ディスカッション
4日目 6月7日(木)	朝礼	社内研修 リワーク生 講義担当	昼休憩	社内研修 ディスカッション
5日目 6月8日(金)	朝礼	社内研修 リワーク生 講義担当	昼休憩	社内研修 ディスカッション
6日目 6月11日(月)	朝礼	社内研修 リワーク生 講義担当	昼休憩	社内研修 ディスカッション
7日目 6月12日(火)	朝礼	社内研修 リワーク生 講義担当	昼休憩	社内研修 ディスカッション
8日目 6月13日(水)	朝礼	社内研修 リワーク生 講義担当	昼休憩	社内研修 ディスカッション
9日目 6月14日(木)	朝礼	社内研修 リワーク生 講義担当	昼休憩	社内研修 ディスカッション
10日目 6月15日(金)	朝礼	社内研修 リワーク生 講義担当	昼休憩	社内研修 ディスカッション